

第3編 計画の推進体制

1 推進体制

市民の健康づくりを効果的に推進するため、市民自らが健康づくりに取り組めるよう、行政をはじめ地域や、職域・医療機関・教育機関等、社会全体で、市民一人ひとりの健康づくりを支援していくことが重要です。そのため、行政や健康づくりに関する団体・関係機関等が互いに協力・連携し、それぞれの役割分担に基づき健康づくりに主体的かつ積極的に取り組むことが必要です。

市では、健康づくりに関する施策を総合的に推進し、健康で豊かな市民生活の実現を図ることを目的に、市長が学識経験者・保健医療関係者・健康関連団体等の代表者などを委員として委嘱し、「高岡市健康づくり推進協議会」を設置しています。協議会では、健康づくり活動の評価や方向性の検討、健康づくりの普及啓発に関することを協議し、健康寿命を延伸するための様々な活動に取り組んでいます。

2 計画の推進における役割分担

(1) 市民の役割

健やかで心豊かにいきいきと暮らすために、自身の健康状態を把握し、健康的な生活習慣を身につけます。

(2) 家庭の役割

生活習慣病の予防には、子どもの頃に望ましい生活習慣を身につけることが重要となりますが、親の生活習慣のあり方が子どもに大きく影響します。健康的な生活習慣の確立やこころの健康に向けて、家族ぐるみで取り組みます。

(3) 地域の役割

子どもから高齢者まで、すべての市民が健やかで心豊かにいきいきとした生活を送れるよう、友人や地域の仲間、ボランティアや自治会等の地域組織が共に助け合いながら健康づくりを進めることが大切です。

特に、健康づくり推進員や母子保健推進員、食生活改善推進員、ヘルスボランティア、環境保健衛生委員、スポーツ推進委員等の健康や運動等に関するボランティアは、活動を通じて市民に健康情報を発信し、地域の健康づくりを推進します。また、自治会や地域女性ネット等、地域の住民組織と連携を図りながら、健康づくりの輪が広がるよう活動を進めます。

(4) 保育所・認定こども園・幼稚園・学校の役割

子どもたちが多くの時間を過ごす主たる生活の場であることから、生涯にわたる望ましい生活習慣を身につける上で、重要な役割を担っています。

家庭をはじめ、地域の健康づくり関連機関等と連携し、親子を対象とした望ましい生活習慣づくりを推進します。

特に、学校では、発達段階に応じた健康な生活習慣形成のために、がん教育を含めた生活習慣病予防の正しい知識の習得に努めます。

(5) 職場・医療保険者の役割

職場は、青年期から壮年期の市民が多くの時間を過ごす場であり、職場環境は個人の健康づくり行動に大きな影響を与えます。職場管理者は、従業員・職員の健康を担う意識を持ち、健康診断が受診しやすくなるような支援や、身体とこころの健康づくりを推進します。

医療保険者には、加入者やその扶養者に対する特定健康診査や特定保健指導の実施が義務付けられているなど、健康づくりに必要な事業を実施する役割があります。一人ひとりが自らの健康状態を把握することができるよう、健康診査の受診率向上に向けた取組を行い、生活習慣を改善するために必要な支援を行います。

(6) 医療機関、健康づくりに関する団体の役割

医療機関は疾病の重症化予防の観点から、かかりつけ医と専門医療機関や行政機関等との連携をさらに進めます。高岡市医師会、高岡市歯科医師会、高岡市薬剤師会は、それぞれの専門性を活かし、技術や情報を提供します。

医療現場においては、多職種の連携ツール(ICT)の導入等デジタル化を推進することで、持続可能な医療の提供体制を整えます。

(7) 地域包括支援センターの役割

市内11か所の地域包括支援センターは、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう支援するための拠点として、介護予防に関する相談や認知症高齢者への対応に関するアドバイス、その他高齢者虐待等権利擁護に関する相談等、身近な地域の相談窓口としての役割を担います。

また、医師やケアマネジャー等、在宅医療や介護、保健、福祉に関わる専門職および関係機関、自治会やボランティア等の地域住民と連携して、地域で高齢者を支える仕組みづくりを進めます。

(8) 健康づくり推進懇話会の役割(地域ぐるみで取り組む健康づくり)

28地域健康づくり推進懇話会は、地区担当保健師とともに、地域の健康問題について話し合い、歩こう会や健康教室等、地域の特性を活かした健康づくり活動を企画・開催します。さらに、28地域健康づくり推進懇話会と健康づくりボランティア団地等が相互に交流を図り、連携のとれた健康づくり活動を進めます。

また、高岡市健康づくり推進懇話会では、市内各地域の健康づくり推進懇話会及

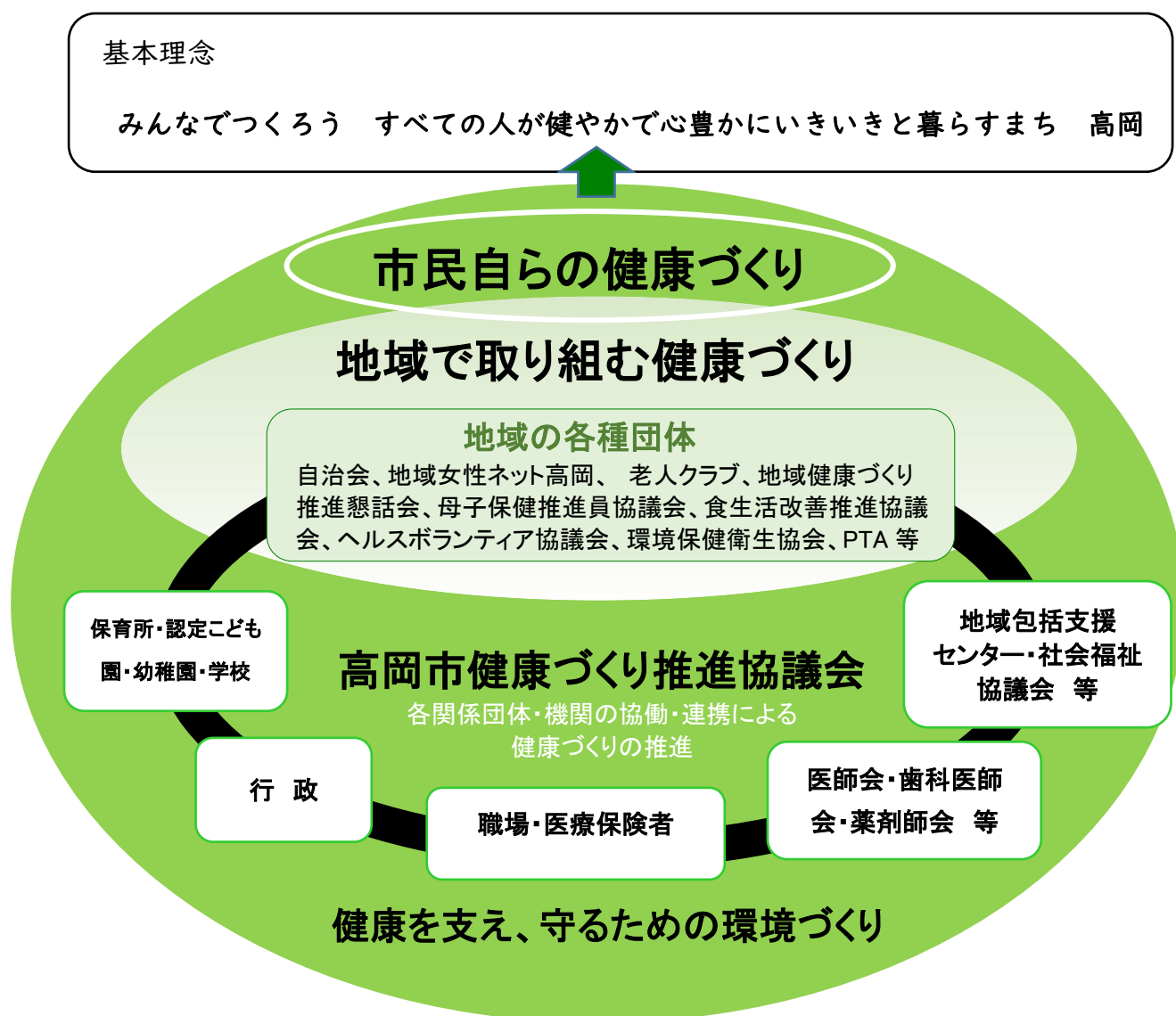
び健康づくりボランティア団体等が相互に交流を図り、連携の取れた健康づくり活動ができるように、懇話会や研修会の開催や、健康づくりに関する啓発媒体の作成を行います。

（９）行政の役割

市民の健康課題や地域特性を明らかにし、「高岡市総合計画」や「健康たかおかスマイルプラン」を基に総合的かつ計画的に、関係各課が連携し計画の推進状況を確認しながらまちづくりに健康づくりの視点を活かし、施策を推進していく役割を担います。

また、県や保健医療機関、学校、企業、ボランティア団体等、様々な関係機関との横断的な連携・調整を図り、保健センターや公民館や学校など、市民の身近な場所を拠点として、地域の実情に応じた支援を行います。

【健康づくりの推進における関係団体の連携体制】



3 計画の進捗管理と評価

「健康たかおかスマイルプラン」の推進では、行政や健康づくりに関する団体・関係機関等が目標を共有できるよう、客観性のある目標を設け、計画・実施・評価・改善という一連のサイクルに基づき、進捗管理・評価をしていきます。

